富山県SDGs宣言

NiX JAPAN株式会社　　はＳＤＧｓの達成のため、
以下について取り組むことを宣言します。

富山型インフラ管理エコシステムの強化、国内外の自社水力発電所、太陽光発電所の開発及び創出されるカーボンクレジット活用、技術サービス業における外国人高度技能社員・女性技術社員の活躍推進によるダイバーシティ推進及びDX・リモートワークを活用したニューノーマル時代の働き方の定着を通じ持続可能な「地域の社会基盤の確立」「富山のカーボンニュートラル」「地域産業の高質化と生産年齢人口維持」に貢献します。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	【目標】 富山型インフラ管理エコシステムを強化することによる持続可能な地域の社会基盤の確立に貢献する 【主な取組み】 ・効率的なインフラ維持管理手法の開発 ・官民連携及び民間資金を活用したPPP/PFI事業の展開 ・AIによる路面損傷自動検出機能を搭載した道路パトロールクラウドシステムの普及 ・ダム水位管理や浸水防止を目的としたAI水位予測システムの普及 ・マンホールポンプAI監視システム及びAI橋梁遠隔診断システムの開発、社会実装	
2	【目標】 国内外の自社水力発電所、太陽光発電所の開発及び創出されるカーボンクレジット活用による富山のカーボンニュートラルに貢献する 【主な取組み】 ・国内の自社再生可能エネルギー発電所の新規開発・運営 ・東南アジアでの自社再生可能エネルギー発電所の新規開発・運営 ・クリーンエネルギーから創出されるカーボンクレジット活用による地域カーボンニュートラルへの貢献	
3	【目標】 技術サービス業における外国人高度技能社員・女性技術社員の活躍推進によるダイバーシティ推進及びDX・リモートワークを活用したニューノーマル時代の働き方の定着を通じ、地域産業の高質化と生産年齢人口維持に貢献する 【主な取組み】 ・国籍、勤務地、ジェンダーなどにとらわれない多様な才能を持った社員が活躍できる労働環境を整備 ・外国人高度人材の採用、幹部登用、国内外拠点の垣根を超えた共同での教育研修、技術交流、共同事業 ・グループ社員全員の健康を支援する健康経営の推進及び認証取得 ・テレワークやサテライトオフィス活用などリモートワークの推進 ・ITによるペーパーレスと業務効率化、自動化を目的とした業務DXを推進	

2021年 8月 10日
企業・団体名 NiX JAPAN株式会社
代表者名 代表取締役社長　市森　友明